

#### ■韓国：原発 30km 圏内で 10 年間に 38 回の地震が発生

気象庁（KMA：Korea Meteorological Administration）は 2012 年 10 月 14 日、2002 年から 2012 年 9 月までに原発から半径 30km 圏内で計 38 回の地震を観測したと発表した。それによると、慶尚北道・慶州郡にある月城原発（277 万 8,700kW）周辺で 21 回、同道・蔚珍郡にある蔚珍原発（590 万 kW）周辺で 12 回、全羅南道・霊光郡にある霊光原発（590 万 kW）周辺で 4 回、釜山市にある古里原発（313 万 7,000kW）で 1 回の地震が観測された。そのうち最も強いものは、2002 年 7 月に月城原発の南東約 25km 沖合で発生したマグニチュード（M）3.8 の地震であった。現在、韓国の原発の耐震設計基準値は M6.5 であるが、政府は、福島第 1 原発事故や海外の状況などを考慮し、国内の原発に対する耐震設計基準値を引き上げる方針を示している。